

高知県工業技術センターだより

▶ 研修事業のご案内

県では、第3期産業振興計画において、「生産性向上(省力化・高付加価値)」をキーワードに各種の支援を強化しています。こうしたなか、工業技術センターでは、これまでの技術研修を充実・体系化した研修を実施し、さらに技術力を向上させた「人材を育成する」という視点での取組を昨年度から行っています。

本年度は、従来からの研修に加えて分科会活動や食品関係の技術研修を追加し、当センターが実施する技術研修をまとめたガイドブックを作成しました。

一つの研修だけを受講することも可能ですが、ぜひ企業の皆さまには関連する研修を体系的に受講していただき、生産性向上につながるスキルを習得した技術者を育てることで、生産現場の技術課題の解決や改善の動きにつなげていただきたいと思います。

ほとんどの研修が参加無料となっておりますので、ご興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

●詳細は工業技術センターHP> 業務内容> 人材育成でご確認ください。

▶研修に関するお問い合わせは、工業技術センター研究企画課（088-846-1167）まで

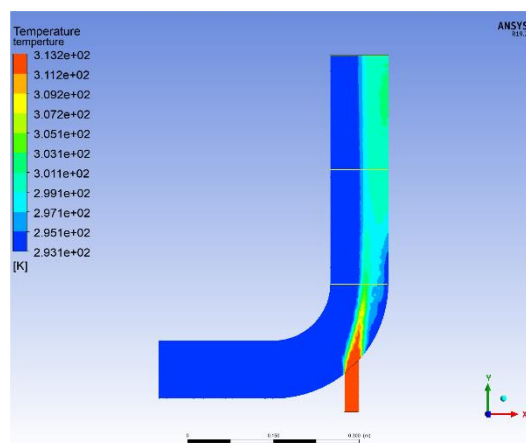
上記研修事業の一環として「流体解析技術セミナー」を開催しました

流体解析技術の向上により空気や水等の流れを模擬し可視化することが可能になってきました。工業技術センターでは、米 ANSYS 社の流体解析ソフトウェアを導入しており、高性能パソコン上で利用する環境が整っております。

今回はソフトウェア開発元の日本法人であるアンシス・ジャパン(株)から講師をお招きし、講演会および操作体験の流体解析技術セミナーを開催しました。

講演会では最新の流体解析技術の動向等事例を交えながら紹介していただきました。また、操作体験では管へ冷水と温水を流した際の流れと温度分布を解析しました。

次回は、11月頃に電磁界解析を予定しております。別途 HP 上へ案内を掲載しますので解析を検討されている方や、興味のある方はぜひご参加いただければと思います。



解析事例

▶ 資源環境課の製品開発支援事例

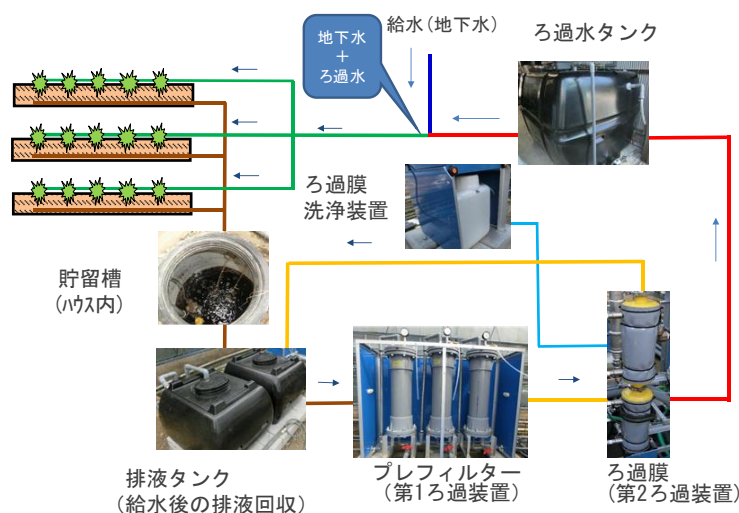
養液栽培用液肥循環システム（株式会社太陽）

養液栽培は、土の代わりに培地を用い、肥料を水に溶かした液肥を与えることによって作物を栽培する方法です。野菜・花きの多くの品目で養液栽培の普及が進んでおり、今後も更なる普及が見込まれています。

工業技術センターでは農業技術センター及び株式会社太陽と共同で、液肥を繰り返し利用することができる循環方式の養液栽培装置を開発しました。循環方式の養液栽培では、外部から病原菌が侵入した場合の病害の拡散が懸念されますが、液肥をろ過膜による除菌で処理することにより解決しました。

☆養液栽培用液肥循環システムの特長

- ・液肥のリサイクル使用による肥料代の削減
- ・培地から排出される着色排水でも除菌処理が可能
- ・養液組成に影響しない除菌処理方法
- ・省スペースでの設置



養液栽培用液肥循環システムの概要

本製品に関するお問い合わせ

株式会社太陽 E & A事業部

高知市布師田 3962-5

T E L 088-846-1230 F A X 088-846-4470

お気軽にお問い合わせください。

088-846-1111

受付時間 平日 8:30 ~ 17:15

